

家庭で できる **学力アップ** プロジェクト

平成31（2019）年4月
栃木県教育委員会

～とちぎっ子学習状況調査 5年間の調査結果から～

本県では、平成26年度から「とちぎっ子学習状況調査」を実施しています。これまでの調査結果から、平均正答率と家庭での過ごし方には、深い関係があることが分かってきました。家庭での学習や過ごし方について、お子様と話をする際の参考にしてください。

チェックして
みましょう！



学力を伸ばす

7つの習慣

✓ 家庭での学習

- ☐ 学校の宿題をしている
- ☐ 授業の復習をしている
- ☐ テストでまちがえた問題を勉強している
- ☐ 自分で計画を立てて勉強している

✓ 家庭での過ごし方

- ☐ 時間を上手に使うことを心がけている
- ☐ メールやインターネット、ゲームをする時間が少ない
- ☐ 家の人と学校での出来事を話している

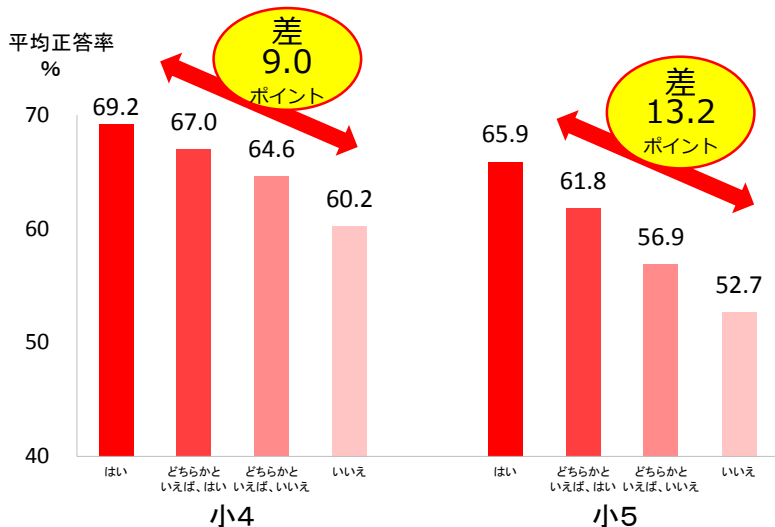


家での復習や生活のリズムを整えることが大切です！

グラフは、国語、算数、理科の3教科をまとめた平均正答率と質問紙調査の回答結果の関係を示しています。

学校の授業の復習をしている

平成30年度とちぎっ子学習状況調査より



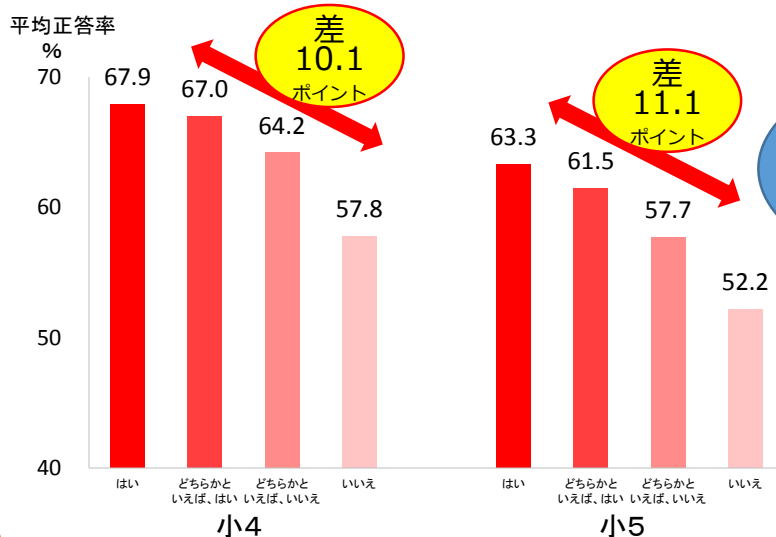
学年が
上がるにつれて、
平均正答率の差が
広がっています。



その日に学習した内容について、
教科書を読み直したり、問題をもう
一度解いたりすることが大切です。
小学生のうちに復習する習慣を身
に付けさせましょう。

時間を上手に使うことを、心がけている

平成30年度とちぎっ子学習状況調査より



「はい」と
答えた児童は、
平均正答率が高い傾向
が見られます。

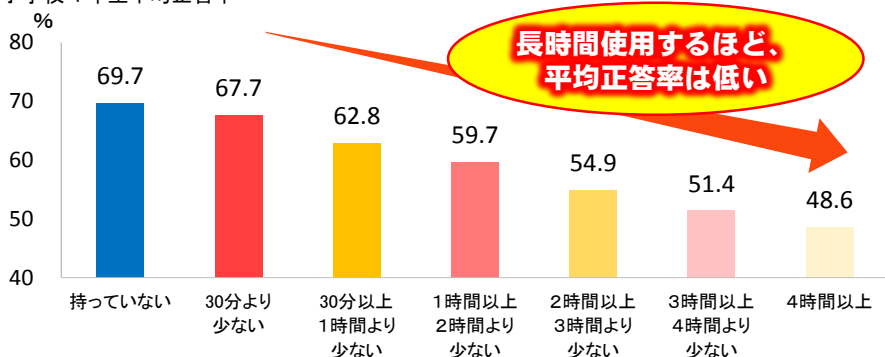


毎日、同じくらいの時刻に勉強を
始めたり寝たりするなど、生活のリ
ズムを整えることが大切です。

平日の1日当たりどれくらい携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか？

小学校4年生平均正答率

平成30年度とちぎっ子学習状況調査より



携帯電話・スマートフォンの
使用は、家庭でのルール
が大切！

長時間の使用は、家庭学習
の妨げになります。
生活のリズムを整えるため
にも、家庭でのルールを徹底
しましょう。